

(1) 日本語指導が必要な児童生徒の受け入れに必要な資料

資料1 <外国人保護者向けの就学に関する案内文例> (多言語で翻訳)

外国人の保護者にとって、日本の学校に子どもを就学させるには大きな不安があります。また、外国人児童生徒が学校に適応できないケースの一つに、転編入学直後の混乱・つまずきが挙げられます。これは、日本の学校についての知識が少なかったり、誤った認識をしていたりすることが原因となっている場合が多いようです。それぞれの学校では、学校生活や学習のことなどについて本人や保護者に一通り説明を行っていますが、通訳者がいないことで意思疎通が図られなかったりして、その説明が不十分になる場合もあります。このような状況を考慮し、各学校で行われることが多い転編入学に際する説明や指導等を教育委員会が一括して行うことが望ましいと考えられます。以下には、県内の市町村で作成されている外国人保護者向けの就学に関する案内(多言語で作成)を紹介します。なお、県教委人権・社会教育課からも、『学校生活ガイド』の多言語版をダウンロードすることができます。

〇〇市に転入された、就学年齢のお子さまをお持ちの保護者の方々へ

就学年齢の子どもにとって、学校での教育は非常に大切で、子どもの将来に大きな影響を与えます。日本においては、地域の公立学校で受け入れてくれます。

外国であっても、子どもたちの学ぶ機会を保障してあげることは、保護者の方々の責任です。就学に適した時期に、就学年齢に応じた教育を受けさせてあげることが大切です。

(1) 〇〇市の公立の学校について

〇〇市には、小学校が〇校、中学校が〇校あります。それぞれ校区が決められていますので、校区地図を見て、居住してる地域の学校を確かめてください。

学校、手続き等が分からない場合は、教育委員会に問い合わせてください

(TEL 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇)

日本の場合では、学習内容はどの地域においてもまったく同じですが、各学校独自のきまりや服装、学習用品があります。そのことについては手続きのあと、各学校と話し合い確かめてください。

母国とはいろいろな文化や制度の違いから、日本での編入、転入をためられることもあるでしょうが、気軽にご相談ください。

〇〇市の公立学校には、現在、外国人児童・生徒を受け入れているところもあり、その児童・生徒は学校生活がスムーズに行えるよう日本語の指導を受けています。

就学年齢の子どもたちはどこにおいても教育を受ける権利があり、指導者、市、学校が連携してその教育を保障していく必要があります。

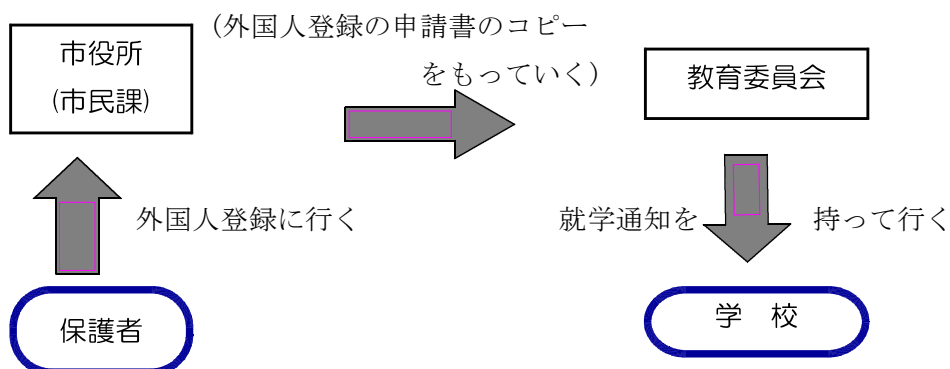
(2) 就学手続きについて

<小中学校に入学(編入)するための手続き>

① 役所での手続き

保護者は初めに市役所(市民課)へ行きます。そこで、まず外国人登録の手続き行ってください。

日本の学校への入学を希望される場合は、市民課で外国人登録の申請のコピーをもらって、教育委員会学校教育課に行ってください。就学通知を作成してもらって指定された学校へ持参してください。



※ 2012年7月9日以降は、改定入管法施行により、外国人登録の手続きの流れが変わります。

(3) 日本の学校について

日本では、満6歳になると、小学校に通います。小学校は6年間です。その後、12歳になると中学校へ進学し、15歳まで3年間勉強します。小学校と中学校は、義務教育で、日本の子どもはみんなが通います。公立の小中学校の授業料は無償で、教科書も給与されます。しかし、制服等、学校での生活や学習に必要なものは各自が購入します。また、また、小・中学校では、留年や飛び級の制度がなく、各学年は、ほぼ同年齢の子どもたちで構成されています。中学校卒業後には、90%以上の生徒が高等学校等で勉強しています。高等学校卒業後には、大学や短期大学などがあり、さらに学習を深めたい人々が勉強しています。高等学校以上の学校に入るためには、入学試験を受けて合格する必要があります。奈良県には、県立高等学校や私立高校の中に、帰国生徒等の枠を設けて入学を受け入れる学校もあります。

①学校の授業

小学校及び中学校では、いろいろな教科があります。小学校では、国語、社会(3年生以上)、算数、理科(3年生以上)、生活(1・2年生)、音楽、図画工作、家庭(5年生以上)、体育、外国語活動(5年生以上)、総合的な学習の時間(3年生以上)があります。また、中学校では、国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健・体育、技術・家庭、外国語(英語)、総合的な学習の時間などがあります。

次に、教科の他に、道徳、学級活動、児童・生徒会活動、クラブ活動(小学校4年以上)、学校行事があります。学級活動は、学級のみんで相談しながら、困ったことを解決したり、楽しい催しを企画したりするもので、児童・生徒会活動は、全校児童・生徒が参加して、学校生活の充実を図るものです。また、クラブ活動は、興味や関心の同じ者が集まり、サッカーやバスケットボール等の運動、合唱や演劇等の文化的活動を楽しむものです。さらに、楽しい学校行事がいろいろあります。

②学校の1年(3つの学期)

日本の学校は4月に始まり、翌年の3月に終わります。1年間で3つの学期に分け、学期と学期の間には2週間から6週間の休みがあります。

以下、小・中学校の主な学校の行事をまとめましたが、名称、時期、形態はそれぞれ学校によって異なります。

【小学校の例】

学期	月	学 校 行 事	保 健 行 事
1 学 期	4	始業式	内科検診、眼科検診、歯科検診 耳鼻科検診、尿検査、ぎょう虫検査 身体測定 心電図(1年のみ)
	5	入学式	
	6	春の遠足	
	7	プール開き 終業式	
	7～8	夏休み 水泳教室・学校プール指導	
2 学 期	9	始業式	2ヶ月に1度 身体測定(身長・体重)があります。
	10	作品展(夏休み中の) 遠足	
	11	運動会	
	12	音楽発表会 終業式	
	12～1	冬休み	
3 学 期	1	始業式	2ヶ月に1度 身体測定(身長・体重)があります。
	2	卒業遠足	
	3	卒業式・終業式	
	3～4	春休み	

【中学校の例】

学期	月	学 校 行 事		保 健 行 事
1 学 期	4	始業式	中間テスト	内科検診、眼科検診 歯科検診 耳鼻科検診、尿検査
	5	入学式		
	6	クラブ見学(1年生) 修学旅行(3年生)		
	7	宿泊研修(1年生) 市中学校総合体育大会 終業式		
	7～8	夏休み		
2 学 期	9	始業式	中間テスト	
	10	文化祭		
	11	体育大会		
	12	音楽会 体験学習 社会見学(1・3年生) 終業式		
	12～1	冬休み		
3 学 期	1	始業式	期末テスト	
	2	卒業生を送る会		
	3	卒業式・修了式		
	3～4	春休み		

③ 1週間と1日

学校の1週間は、月曜日から金曜日までの5日間です。

通常、朝は8時半頃から始まり、全校集会が校庭や体育館で開かれたり、朝の会がクラスごとに開かれたりします。朝の会では、その日の予定の連絡などが行われます。朝の会が終わると、小学校では45分、中学校では50分を1単位時間として、1日4時間から6時間の授業があります。

授業と授業の間には、5分から20分の休み時間があり、次の授業の準備をしたり、気分転換をしたり、トイレに行ったりします。4時間目の後には、給食(給食のない学校では弁当)と長い休み時間(昼休み)があります。昼休みには、運動場などで友達と遊びます。また、給食の後か授業の終わった後に掃除があります。

授業が終わると、帰りの会があります。ここでは、明日の予定の連絡をしたり、宿題や保護者へ伝える事がらを確認したりしますので、忘れ物のないように、連絡帳に必ずメモをとるようにします。

④給食・清掃

〇〇市の小学校では、月曜日から金曜日まで給食があります。児童は教室で一緒に楽しく食事をします。順番に給食当番になります。当番になったら、マスクやエプロン、帽子をつけるなどして、手を洗ってから、給食の準備をします。みんなが食べるものなので、清潔に、衛生的に取り扱わないといけないからです。当番は食事を取りに行ったり、みんなに配ったり、食前の“いただきます”という挨拶を行ったり、食事の後かたづけをしたり、いろいろな役割があります。それを当番が協力して進めます。また、中学校では、各自がお弁当を持ってきて教室でクラスの友だちと一緒に食べます。お弁当が用意できないときは、学校の購買でパンの販売があり、そこで買うことができます。

お弁当のかわりに、学校へ菓子類を持って来てはいけません。

協力して活動するのは、掃除も同じです。教室、廊下、音楽室等の特別教室など担当箇所を掃除します。自国ではしないこともあるかもしれませんが、自分たちが使ったところは自分たちで掃除することによって、ものを大切に作る心が生まれ、これらのことも全て学習の一部なのです。

⑤学校の決まりや約束

学校はいろいろな子どもたちが集まって生活する場所です。このような場所では、お互いに仲よく協力して生活する必要があります。しかし、行き違いや対立が起きたり、一人の勝手な行動のために皆が不便を被ったりすることもあります。それを防ぐためにも、学校には決まりや約束が必要になります。それではどんな決まりや約束があるのでしょうか。決まりや約束は学校によって違いますが、例えば、

- | | |
|-------------------------------|------------------------|
| (1) あいさつをしよう。 | (2) 遅刻しないようにしよう。 |
| (3) ハンカチ、ちり紙をもち、身なりを整えよう。 | |
| (4) 忘れ物をしないようにしよう。 | |
| (5) 交通の決まりを守ろう。 | (6) 廊下は静かに歩こう。 |
| (7) チャイムが鳴ったら席について、勉強の準備をしよう。 | |
| (8) 返事はしっかりしよう。 | (9) 寄り道をせず、通学路を歩いて帰ろう。 |

などです。自国とはずいぶん違い、戸惑うことも多いでしょうが、決まりはみんなが快適な学校生活を送るためにあります。そのことを理解して、決まりや約束を守ってほしいものです。

また、日本の学校では、制服が定められていることもありますし、アクセサリなど学習に不要なものは持ってこない、付けてこないことにもなっています(学校によってちがいます)。

⑥その他

日本の学校では、日本語で授業を行います。ですから、日本語を学ぶことはとても大切なことです。学校によって異なりますが、授業時間中や放課後に外国人の子どものための日本語指導時間があることが多いので、進んで勉強しましょう。また、言葉は使うことで上達します。習った日本語で同級生等と話をしてみましよう。きっと日本語が上手になり、友達も増え、学校が楽しくなることでしょう。

資料2 <入学用品などの説明>(多言語で翻訳)

外国人保護者にとって、日本の学校の持ち物についても理解ができず、とまどう場合がよくあります。多言語で、給食着や制服等実物の写真を交えて案内を作成するといいいでしょう。以下では、県内の学校で使われている英語版の持ち物案内を紹介します。

小学校入学までに用意する物について ○○ Elementary School

Necessary items on the school entrance

せいふく 制服 Uniform

Summer 夏 ^{なつ} ^{しろ} 白いシャツ
^{ぼうし} ^{あか} ^{しろ} 帽子(赤 白) Gym cap (Red & White)
^{こん} ^{じよし} ^{こん} ^{だんし} 紺のスカート(女子) 紺のズボン(男子)
 Navy blue Skirt (Girl) and Shorts (boy)

Winter 冬 ^{ふゆ} ^{しろ} 白いシャツ
^{ぼうし} ^{がっこう} ^{してい} 帽子(学 校指定) uniform Cap
^{こん} ^{じよし} ^{こん} ^{だんし} 紺のスカート(女子) 紺のズボン(男子)
 Navy blue Skirt (Girl) and Shorts (boy)

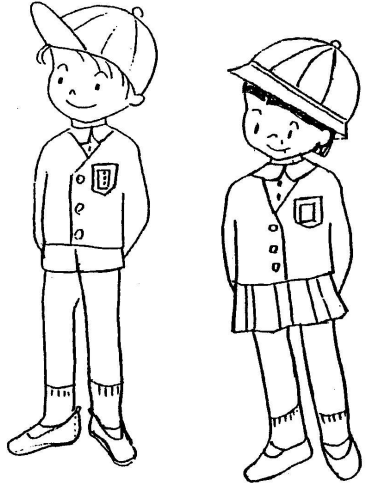
がっこう ひつよう 学校に必要なもの School items

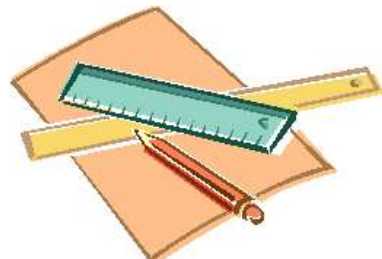
1. From school ^{がっこう} ^{ようい} 学校が用意するもの

- Textbook ^{きょうかしょ} 教科書
- Notebook (Japanese language, Mathematics, Contact book with Homeroom Teacher)
 ノート (国語・算数・連絡帳)
- Name Tag ^{なふだ} 名札
- Case ^{ねんど} 粘土 • Contact book bag ^{れんらくぶくろ} 連絡袋

2. From you home ^{かてい} ^{ようい} ご家庭で用意していただくもの

- School wear Uniform ^{せいふく} 制服
- Uniform Cap ^{せいぼう} 制帽
- Gym clothing ^{たいそうふく} 体操服
- Gym cap ^{たいそうぼうし} 体操帽子
 (Red & White ^{あか} ^{しろ} 赤 白 / Blue & Yello ^{あお} ^き 青 黄)
- A schoolchild's satchel ^{かばん} かばん
- Pencil Case ^{ふでばこ} 筆箱
- Eraser ^け 消しゴム
- Pencils ^{えんぴつ} 鉛筆 (5 Pencils 2 B 2 B の鉛筆 5 本)
- Red Pencil ^{あかえんぴつ} 赤鉛筆 1 本
- A sheet of plastic ^{した} 下じき

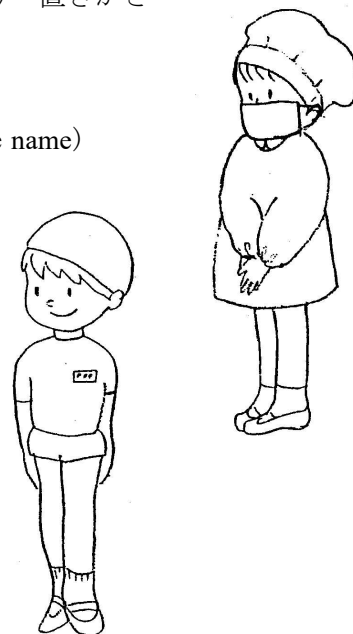




- Crayon Pastel ^{しよくていど}パス (12 色 程度)
- Color Pencil ^{いろえんぴつ}色鉛筆 (colors12 色 程度)
- Origami ^{いろがみ}色紙 (ジッパーのふくろにいれる)
- Paste ^{みず}水のり • Scissors ^{はさみ}はさみ • Castanets ^{カスタネット}カスタネット
- Stationery box ^{どうぐばこ}お道具箱 (MAX ^{さいだい}最大 21cm × 28cm × 6cm)
- Clay Board ^{ねんどばん}粘土板 • Inside shoes ^{うわぐつ}うわぐつ
- 2 Floor cloth ^{ぞうきん}ぞうきん (2 pieces --- 1 for child . 1 for class ^{まい こ よう よう}2 枚 ---子ども用とクラス用)
- Clothespin ^{せんたくばさみ}せんたくばさみ • Umbrella (put it in a school) ^お置きがさ

^{きゆうしよくぎ}給食着 (名前を書いてください) Lunch wear (Please write the name)

Apron ^{エプロン} エプロン Cap ^{ぼうし} ぼうし
 Mask ^{マスク} マスク Cloth napkin ^{ナフキン} ナフキン
 Gym clothing (Please write the name)



^{たいそうふく}体操服 Gym clothing

Gym Cap ^{たいそうぼうし} 体操帽子
 (Red & White Waith ^{あか}赤 ^{しろ}白 • Blue & Yello ^{あお}青 ^き黄)

^{なまえ か}ふくろ (名前を書いてください) Wear Bag (Please write the name)

Gym clothing bag ^{たいそうふくい}体操服入れ Apron & Cap bag ^{きゆうしよくぶくろ}給食袋 Napkin bag ^いナフキン入れ Inside shoes bag ^{うわぐつ}上靴入れ

Inside shoes ^{うわぐつ}上靴



[Note] Please be sure to write your child's full name on each item.

すべてのもちものに なまえを かいてください。